

三四会横浜支部

三四会横浜支部(横浜三四会)の本年度総会が、十一月二十一日(水)横浜駅西口ベイシエラトホテル&タワーズで開催された。今後の会の運営等については従来の役員意向を受け、昨年度就任された八十島唯一会長(産婦37回)の強い意向を加え、市内関連三病院の持ち回り開催であった本会を、開業・勤務医の垣根を取り払った幹事会を設けて行うこととし、従来中華街で行われていた会場を横浜駅西口という集まりやすい場所に變更した。当日は末松誠医学部長、村井勝三四会副会長の出席を頂き、七七〇名の会員中百二十九名(開業医四九%勤務医五一%)の会員が集う、かつて無い規模の盛大な総会となった。

会長挨拶に引き続いて阿主賓の先生のご挨拶を頂き、庶務・会計報告の後、慶應義塾大学大学院経営管理研究科の田中滋教授による、「医療制度：社会の安心感と市場経済の接点」について講演を拝聴した。塾旗掲揚を拝しつ、塾応援指導部による指揮の下塾歌斉唱を行い、横山剛先生(内30回)による乾杯のご発声で開宴した。25回生の青木幹先生から86回の新卒研修医まで、老若男女勤務開業の別なく集い、語らい、飲食し、楽しいひと時を過ごす事が出来たが、締めに応援指導部の指揮により「若き血」「丘の上」「慶應讃歌」を肩組みながらメドレーで歌い上げて、散会となった。

また会の維持運営のために、今後少額の会費請求を行う事が満場一致で承認された。

の本会は、組織が大きいがためにその維持運営の困難性が多々存在する。しかし今回総会の大成功を機に、幹事会を中心とした今後の更なる活動を心掛けたいと考える次第である。



- 末松誠医学部長(62) 村井勝三四会副会長(46) 青木幹(25) 小林勇(専2) 横山剛(30) 桜井祐二(31) 齊藤佳雄(31) 梅内正利(31相当) 岩崎忠和(32) 伊従茂(33) 掛川暉夫(33) 鹿野達男(33) 能勢亨(34) 川口龍文(35) 石渡弘一(36) 竹内宏(36) 和泉元志(37) 富田恭弘(37) 林田基(37) 本多慶夫(37) 八十島唯一(37) 秦逸郎(38) 山本修三(38) 鈴木健治(39) 中村功(39) 廣瀬久也(39) 横井正博(39) 香川順(40) 岩田清二(41) 佐藤善之(41) 花岡宏和(41) 八木禮昭(41) 脇田幸一(41) 山口隆久(41) 市川敏明(42) 所博史(42相当) 西川武二(43) 亀田正(43) 森定優(44) 山前邦臣(44) 岡本十右衛門(45) 杉浦芳章(46) 宮川健(46) 村山憲永(46) 尼ヶ崎安紘(47) 甘影華(47) 服部成彦(48) 宮地清光(48) 渡辺吉志郎(48) 那建男(49) 東條龍太郎(49) 秋山武仁(50) 菅原信(50) 中原克彦(50) 明石敏男(51) 菅谷憲夫(51) 佐々木孝(52) 森井誠二(52) 石川廣記(53) 神谷知至

- (53) 増田純一 (53) 吉鎌田修博 (61) 小松弘一 章(72) 飛騨麻里子(72) 井宏(53) 鈴木隆(54) (61) 中島洋介(61) 野谷山松雄(54) 服部春木本聡(61) 横井雅一(61) 福田俊子(54相当) 相当 小西康博(62) 茂真人(74相当) 吉井毅(75) 小島正(55) 久保内光一 松置之(62) 田淵士志夫 茂宮和久(76) 平尾薫丸(55) 中野眞佐男(55) (62) 根岸耕二(62) 吉(77) 内田康光(78) 左永田博司(56) 和泉俊一 田宏(62) 永見圭一(63) 藤明弘(78) 平田匠(81) 郎(57) 内田伸弘(57) 江端広樹(64) 奥沢英一 前田高宏(82) 関大仁(83) 酒井章次(57) 吉村慎一 島敦(64相当) 宮坂敏幸 相当 田中求(84) 宇田(57) 安倍隆(57相当) 島樹(67) 河原由恵(68) 幸(86) 水野裕也(86) 石原淳(58) 山下真紀(58) (65) 上田誠司(67) 畑有田龍太郎(86) 甲能武島田昌彦(58相当) 北野康樹(67) 山下裕(68) 小山田和弘 幸(86) 水野裕也(86) 光秀(59) 高宮至昭(59) 山下裕(68) 小山田和弘 吉藤歩(86) 中島史雄(59) 藤井芳明 (69) 水上健(69) 安井(文責) 久保内光一(60) 三角隆彦(60) 宮信隆(69) 吉津晃(71) 相当 大高功(72) 亀山哲 外科 55回